

所員研究業績一覧

本研究は2013年4月～2014年3月までに発表されたものを掲載した。

発表者名	著書名	単著 共著	発行所	年・月
【著 書】				
青木一治	『物理療法学 テキスト 改訂第2版』第3章「物理療法の適応と禁忌」	共著	南江堂	13.04
赤楚治之	『現代英語学へのアプローチ』第10章「英語の文構造—生成文法の観点から」	共著	英宝社	14.01
飯島滋明	『憲法から考える実名犯罪報道』第1部第3章「看護師爪ケア冤罪事件」, 第1部第5章「痴漢冤罪逮捕事件」, 第2部第4章「実名犯罪報道に対する名誉回復は可能か——私の「実名犯罪報道」を手がかりに」, 第3部第1章「実名犯罪報道を憲法から考える視点」	共著	現代人文社	13.05
飯島滋明	『映画で学ぶ憲法』第I部3「国家の統治原理の転換と戦争責任・戦後補償」『私は貝になりたい』, 第IV部18「日本の刑事司法の現状」『それでもボクはやってない』, 第VI部31「外国人の人権と差別」『パッチギ!』, 第VIII部座談会「憲法における刑事手続の理念」	共著	法律文化社	14.03
家本博一	『中東欧の体制転換とEUの拡大 —中東欧がたどってきた20年間』第2章「中東欧の体制転換とEUの拡大—中東欧がたどってきた20年間—」	共著	ミネルヴェ書房	13.05
井澤知旦	『ものづくり文化の道 ガイドブック2014』はじめに, 第3章「ものづくり文化の道と地場産業 (2. 名古屋扇子, 3. 名古屋友禅, 4. 和風, 5. 製靴業)」, あとがき	共著	アルカダッシュ株式会社	14.03
伊藤昭浩	『情報化社会と人間』第2章「情報化社会と電子商取引」	共著	時潮社	13.04
今仁生美	『数理言語学事典』第2章「数理論理学」	共著	産業図書	13.07
榎澤幸広	『憲法から考える実名犯罪報道』第6章「実名犯罪報道と知る権利」	共著	現代人文社	13.05
榎澤幸広	『リアル憲法学 (第2版)』第10章「先住民族の土地にダムは必要? ◆経済的自由権」, 第12章「日本語を話さない ◆裁判を受ける権利」, 第14章「住所がないと投票に行けない? ◆選挙権」	共著	法律文化社	13.05
榎澤幸広	『映画で学ぶ憲法』第II部7「アパルトヘイト法国家体制を変えた歌の力—抵抗権の一つのかたち『ガンジー』『遠い夜明け』『アマンドラ! 希望の歌』ほか, 第IV部19『踊る大捜査線』から考える警察と行政」『踊る大捜査線 THE MOVIE 2 レインボーブリッジを封鎖せよ!』, 第VIII部座談会「南アフリカに見る国家の変動と人権」	共著	法律文化社	14.03
遠藤賢治	『人事訴訟法・家事事件手続法』「家事事件手続法105条～115条」	共著	成文堂	13.11
大宮有博	『シネマで読むアメリカの宗教と歴史』	単著	キリスト新聞社	13.07
大宮有博	『Dictionary of Jesus and the Gospels』「Leprosy」	共著	IVP	13.10

名古屋学院大学研究年報

発表者名	著書名	単著 共著	発行所	年・月
大宮有博	『Oxford Encyclopedia of Biblical Interpretation』 「Japanese Interpretation」	共著	Oxford University Press	13.11
大宮有博	『自然の問題と聖典』「名古屋学院大学における実験 動物感謝記念礼拝の取り組み」	共著	キリスト新聞社	13.12
笠井雅直	『新修名古屋史資料編近代3』第一編第四章第一 節「工業」, 第二編第四章第一節「工業」	共著	名古屋市	14.03
加藤雅信	『民事判例VI 2012年後期』現代民事判例研究会(代 表・加藤雅信)編	編集	日本評論社	13.04
加藤雅信	『民事判例VII 2013年前期』現代民事判例研究会(代 表・加藤雅信)編	編集	日本評論社	13.10
加藤雅信	『“所有権”的誕生』(加藤雅信著/鄭芙蓉・訳)	中国 語に 翻訳	法律出版社	13.10
河原林直人	『内海忠司日記1940—1945』「戦時台湾における 総督府官僚の選択肢—内海忠司の事例を手掛かり に—」	共著	京都大学学術出版会	14.02
姜喜永	『入門証券論 第3版』第4章「債券市場」, 第7章「株 式分析」, 第13章「グローバル投資と各国の証券市場」	共著	有斐閣	13.05
木棚照一	『国際法研究9』「知識産権侵害訴訟の国際管轄権問 題」	共著	中国社会科学院国際法研究所 謝寿光	13.12
木村光伸	『3.11を総合人間学から考える』第Ⅲ章「人間らし さの生態的基礎—自己家畜化論の再検討のために—」	共著	総合人間学会(編)総合人間 学7 学文社	13.05
黄名時	『中国文化史大事典』「鏡」, 「漢鏡」, 「戦国鏡」, 「唐 鏡」, 「海獣葡萄鏡」, 「画像鏡」, 「春秋鏡」, 「神獣鏡」, 「三角縁神獣鏡」, 「隋鏡」, 「宋元鏡」, 「位至三公鏡」, 「山字文鏡」, 「四神鏡」, 「昭明鏡」, 「瑞花鏡」, 「清 白鏡」, 「草葉文鏡」, 「透光鏡」, 「日光鏡」, 「八稜鏡」, 「八花鏡」, 「蟠螭文鏡」, 「方格規矩鏡」, 「仿古鏡」	共著	大修館書店	13.04
黄名時	『粵風詩筒 第5号』審査員選評, 審査員詠草「萬 古長青」	共著	諸橋徹次博士記念漢詩大会実 行委員会 編集・発行 (諸橋徹次記念館)	13.11
肥田朋子	『物理療法学テキスト 改訂第2版』第3章「物理療 法の適応と禁忌」	共著	南江堂	13.04
小林甲一	『現代の経済社会と福祉社会の展望』第2章「経済 社会政策の展開と福祉国家の成立」, 第6章「福祉 社会と労働生活」	共著	高学出版	13.05
佐竹眞明	『人の移動事典—日本からアジアへ・アジアから 日本へ』第Ⅲ部3. 「国際結婚」	共著	丸善出版	13.11
佐藤律久	『表明選好の社会進化: 政治的会話によるアイデン ティティの形成』第4章「表明選好の社会進化—政 治的会話によるアイデンティティの形成」	共著	河野勝: 編『新しい政治経済 学の胎動』勁草書房 第4章	13.07
須川精致	『現代英語学へのアプローチ』第4章「英語の新大 陸への進出」	共著	英宝社	14.01
鈴木隆	『市民社会の成熟と国際関係』(早稲田大学現代政治 経済研究所研究叢書39) 第5章「マレーシア市民社 会の萌芽と成熟—開発体制と民主化をめぐる政治過 程」	共著	志學社	14.03

所員研究業績一覧

発表者名	著書名	単著 共著	発行所	年・月
高木直人	『経営学入門』第1講「経営学を学ぶ意義」, 第2講「経営学の生成と発展」, 第14講「企業の人材活用」	共著	五紘舎	14.03
高森哉子	『2013 法学部導入科目テキスト導入民事法導入刑事法』第1回民法の基礎知識, 第2回民法総則(1), 第3回民法総則(2)権利の主体, 第4回民法総則(3), 第5回物権法, 第6回担保物権法, 第7回債権法総論(1), 第8回債権法総論(2), 第9回債権法各論(1)契約総論, 第10回債権法各論(2), 第11回親族法, 第12回相続法	共著	名古屋学院大学	13.09
豊岡博	『会計学の基本 第2版』「VI キャッシュ・フロー会計」	共著	森山書店	13.05
中野貴博	『幼児期運動指針 実践ガイド』第4章 運動効果を高める具体的な取り組み 2「保護者に向けた提案」	共著	杏林書院	14.03
中村昌美	『条解不動産登記法』第4章 登記手続 第1節総則(第16条～第26条)	共著	弘文堂	13.05
新多了	『Language Learning Motivation in Japan』 「Understanding Motivational Evolution in the EFL Classroom: A Longitudinal Study from a Dynamic Systems Perspective」	共著	Multilingual Matters (Bristol, UK)	13.10
濱満久	『新修 名古屋市史 資料編 近代3』第一編第四章第二節 商業, 第二編第四章第二節 商業	共著	名古屋市	14.03
人見泰弘	『人の移動辞典 ー日本からアジアへ・アジアから日本へ』第IV部2. 「滞日ビルマ系移民およびタイ系移民のエスニック・コミュニティと仏教」	共著	丸善出版	13.11
日比野至	『シンプル理学療法学シリーズ 物理療法学テキスト 改訂第2版』第26章「光線療法の概要」, 第29章「生理学的効果実験」	共著	南江堂	13.04
皆川芳輝	『Management of Enterprise Crises in Japan』 「Management of Humanitarian Supply Chains in Times of Disaster」	共著	World Scientific	13.11
村上寿来	『現代の経済社会と福祉社会の展望』第4章「経済社会体制と政策思想の諸系譜」	共著	高学出版	13.05
持田辰郎	『デカルト全書簡集第5巻(1641-1643)』「書簡326から書簡363まで, およびあとがき」	共著	知泉書館	13.07
矢澤雅	『改訂版 教育の方法と技術』第6章 教授組織と学習組織」	共著	図書文化社	14.02
山下真弘	『問答式 企業提携の法律実務』第6章合併・分割・営業(事業)譲渡 3営業(事業)譲渡	共著	新日本法規	14.03
山本悦夫	『新・スタンダード憲法(第4版)』第6章 包括的人権, 第14章 国会	共著	尚学社	13.04
山本悦夫	『別冊Jurist No. 218 憲法判例百選 [第6版]』「法廷等の秩序維持のための監置決定および拘束」	単著	有斐閣	13.12

発表者名	論文名	単著 共著	発表雑誌・発行所等	巻・号	年・月
【論 文】					
青木一治	椎間板性腰痛と椎間関節性腰痛の共存例に対し、理学療法が奏功した1症例	共著	愛知県理学療法学会誌		13.12
青木一治	腰痛症に対する理学療法推論	単著	中部リハビリテーション雑誌		13.12
赤楚治之	On the Agent/Theme Assymetry in Japanese Nominative/Genitive Conversion	共著	MIT Working Papers in Linguistics 67		13.05
赤楚治之	非対格主語の「が」格省略：影山（1993）vs. 高見・久野（2006）	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-1	13.10
阿部太郎	カレツキアン成長モデルにおける労使交渉と技術進歩	単著	名古屋学院大学論集 社会科学編	50-1	13.07
阿部太郎	Estimation of the Kaleckian Investment Function in Japanese Manufacturing	単著	Discussion Paper Nagoya Gakuin University	97	13.09
阿部太郎	Estimation of the Kaleckian Investment Function in Japanese Manufacturing	単著	Post Keynesian Review	2-1	13.09
阿部太郎	労働諸制度、技術進歩とマクロ経済の安定性について	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-2	13.10
阿部太郎	「経済学コア6」による2年次までのテーマ学習と演習の充実	共著	ICT情報教育方法研究	16-1	13.11
有蘭智美	行為のフレームに基づく「目」、「耳」、「鼻」の意味拡張 — 知覚行為から高次認識行為へ —	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-1	13.11
有蘭智美	〈物事との関与〉を表す表現の意味の成立 — 「手」、「足」の慣用句 —	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-2	14.03
安藤りか	「善財童子キャリア」モデルの深化のための検討 — 2人の頻回転職者の対話的語りの分析を通して —	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-4	14.03
安藤りか	頻回転職の意味の再検討 — 13回の転職を経たある男性の語りの分析を通して	単著	質的心理学研究	13	14.03
飯島滋明	平和主義から考える自民党「日本国憲法改正草案」	単著	『法と民主主義』		13.06
飯島滋明	日和山・阿部さん夫妻からの伝言	単著	『法と民主主義』		13.07
飯島滋明	『平和』を希求する国際社会の流れと『平和への権利』	単著	『法と民主主義』		13.07
飯島滋明	「平和への権利」について on “The Right to Peace”	単著	名古屋学院大学論集 人文・自然科学篇	50-2	14.01
家本博一	ポーランドのカトリック教会での一連の「見直し」論議について — EU正式加盟10年を直前に控えて —	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-1	13.10
井澤知旦	郊外団地の元気再生に向けて — 鳴子地区（名古屋市緑区）を事例に —	単著	アーバンアドバンスNO.61 名古屋都市センター		13.09
市川新剛	The Role of Morphological Awareness in L2 Vocabulary Development in Logographic Languages	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-2	14.03
伊藤昭浩	DISSOLUTION OF DILEMMA BY NEWLY DEFINING CRITERIA MATRIX IN ANP	共著	Journal of the Operations Research Society of Japan	56-2	13.06

所員研究業績一覧

発表者名	論文名	単著 共著	発表雑誌・発行所等	巻・号	年・月
伊藤 昭 浩	大学—企業間における情報教育連携の一考察 —情報教育政策の視点からみた大学カリキュラムのAHP分析—	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-2	13.10
今 仁 生 美	連続性に関する話者の想定と「通る」「渡る」「越える」の空間的・時間的用法	共著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-1	13.10
今 仁 生 美	Andy Egan and Brian Weatherson (eds.), Epistemic Modality	単著	日本英文学会	55	14.02
今 仁 生 美	A topological approach to natural languages: Metaphorical mappings between space and time	共著	The Proceedings of the 2013 International Joint Conference on Awareness Science and Technology and Ubi-Media Computing (iCAST-UMEDIA)		14.03
今 村 薫	模倣行為の広がり —遊びから技術獲得まで	単著	名古屋学院大学論集 人文・自然科学篇	50-1	13.07
今 村 薫	砂漠の民の末裔 —カザフスタン予備調査報告	単著	アフロ・ユーラシア内陸乾燥地 文明研究叢書	8	14.03
上 田 幸 則	金融負債における公正価値オプション会計のもつ意味	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-2	13.10
上 田 幸 則	持分証券における会計処理の検討の方向 —ストック・オプション会計を中心に—	単著	同志社商学		14.03
上 山 仁 恵	住宅ローン需要の決定要因分析 —借入時と返済期間の比較—	単著	『個人金融』一般財団法人ゆう ちょ財団		13.08
榎 澤 幸 広	「民衆からの憲法」史	単著	月刊社会運動	408	14.03
遠 藤 賢 治	民事訴訟法を学ぶ意義	単著	法学教室	396	13.09
大 石 邦 弘	空港間競争の産業組織論的考察	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-3	14.01
大 原 寛 史	〔インタビュー調査報告書〕債権法改正 —元裁判官は、こう考える—	共著	名古屋学院大学論集 社会科学編	50-3	14.01
大 宮 有 博	書評：木原桂二『ルカ救済思想 断絶から和解へ』	単著	『日本の神学』	52	13.07
大 宮 有 博	十人の清めの物語（ルカによる福音書17章11-19節）に示される福音	単著	基督教論集（青山学院大学神学 科同窓会基督教学会）	57	14.03
大 宮 有 博	「生命に対する畏敬」の念を育てる公立学校の道徳教育と宗教学校の宗教教育	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-4	14.03
大 村 照 夫	新・道徳哲学 —スミスから現代へ	単著	名古屋学院大学論集 人文・自然科学篇	50-2	14.01
岡 西 哲 夫	大腿骨頸部/転子部骨折患者の退院後機能予後	共著	総合リハビリテーション	41-9	13.09
岡 西 哲 夫	臨床運動学の視点からの筋力トレーニングのあり方	単著	理学療法	30-9	13.09
岡 西 哲 夫	臨床・教育・研究の基本を考える	単著	愛知県理学療法学会誌	25-2	13.12
荻 原 隆	日本における伝統的ナショナリズムは可能か —丸山真男と津田左右吉—（上）	単著	名古屋学院大学論集 人文・自然科学篇	50-2	14.01
沖村多賀典	継続的運動教室参加および一日の平均歩数が体力・運動能力におよぼす影響の検討	共著	名古屋学院大学論集 医学・健康科学・スポーツ科学篇	2-2	14.03

名古屋学院大学研究年報

発表者名	論文名	単著 共著	発表雑誌・発行所等	巻・号	年・月
笠井雅直	奈倉文二著『日本軍事関連産業史－海軍と英国兵器会社』	単著	『日本歴史』日本歴史学会、 吉川弘文館		14.03
笠井雅直	発明と製造をめぐる両豊田の吸引と反発－豊田自動織機製作所設立小史－	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-4	14.03
加藤雅信	民法（債権法）改正の『中間試案』－民法典の劣化は、果たして防止できるか 上	単著	法律時報	85-4	13.04
加藤雅信	民法（債権法）改正の『中間試案』－民法典の劣化は、果たして防止できるか 下	単著	法律時報	85-5	13.05
可知れい子	Possible Influence of the Introduction of English Education to Elementary Schools on College Students' Mentality	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-1	13.10
川越めぐみ	山形県寒河江市方言におけるオノマトペの強調法	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-2	14.03
川村隆子	親と子の法的関係－特別養子縁組と血縁－	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-2	13.10
木棚照一	国際家族法講義8 離婚及び別居（1）	単著	戸籍時報	697	13.05
木棚照一	国際家族法講義9 離婚及び別居（2）	単著	戸籍時報	698	13.06
木棚照一	国際家族法講義10 親子（1）	単著	戸籍時報	699	13.07
木棚照一	国際家族法講義11 親子（2）	単著			13.08
木棚照一	国際家族法講義12 親子（3）	単著	戸籍時報	702	13.09
木棚照一	国際家族法講義13 親子間の法律関係（1）	単著	戸籍時報	703	13.10
木棚照一	国際家族法講義14 親子間の法律喚起（2）	単著	戸籍時報	705	13.11
木棚照一	国際家族法講義14 親子の法律関係（2）	単著	戸籍時報	705	13.11
木棚照一	国際家族法講義15 後見、補佐、補助	単著	戸籍時報	707	14.01
木棚照一	国際家族法講義16 扶養義務	単著	戸籍時報	708	14.02
木村光伸	人間らしさの生態的基礎－自己家畜化論の再検討のために－	単著	総合人間学（総合人間学会）	7	13.09
木村光伸	環太平洋地域は運命共同体である La Cuenca del Pacifico forma una comunidad con un destino común	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-4	14.03
國井義郎	民法上の保証契約と「損失補償契約」－民法（債権法）改正論議を踏まえた考察を中心として－	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-2	13.10
黄名時	隋唐時代の鏡文化（1）－銘文鏡の特徴とその盛衰をめぐって－	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-2	14.03
肥田朋子	脳梗塞発症後に複合性局所疼痛症候群 type I 様の症状・徴候を呈し治療に難渋した1症例	共著	愛知県理学療法学会誌	25-2	13.12
肥田朋子	交通事故によるむち打ち症の痛み評価における Talag scale の有用性	共著	名古屋学院大学論集 医学・健康科学・スポーツ科学篇	2-2	14.03
児島完二	ICT活用による教育サービスの改善－イノベーションの普及と組織的活動－, On the Improvement of Educational Service using ICT－Diffusion of Innovation and Collaboration－	単著	名古屋市立大学 (学位取得申請論文)		13.11

所員研究業績一覧

発表者名	論文名	単著 共著	発表雑誌・発行所等	巻・号	年・月
児島完二	「経済学コア6」による2年次までのテーマ学習と演習の充実	共著	ICT活用教育方法研究	16-1	13.11
小林礼実	邦銀譲渡性預金者による市場規律の可能性	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-4	14.03
小林甲一	「高齢者保健福祉」から「地域包括ケア」への展開 ―医療・介護の連携をめぐる―	共著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-1	13.07
小林甲一	社会保障と稼働労働	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-4	14.03
小林記之	Supercooled melt inclusions in lower-crustal granulites as a consequence of rapid exhumation by channel flow	共著	Gondwana Research		14.01
佐伯靖雄	The Role of Trust in Cultivating Relationship-specific Skills: The Case of a Multinational Automotive Supplier in Japan and Germany	共著	Duisburg Working Papers on East Asian Studies	95	13.08
佐伯靖雄	自動車産業の開発・生産活動における水平分業形態の類型化	単著	工業経営研究	27	13.08
佐伯靖雄	自動車の電動化・電子化が駆動する標準化	単著	社会システム研究（立命館大学 社会システム研究所）	27	13.09
佐伯靖雄	生産システムの競争力とその階層構造：東日本大震災から学ぶBCP策定の競争力強化上の意義	単著	日本経営学会誌	32	13.11
佐伯靖雄	Product Modularization and Modularization Development Systems Brought about by Vehicle Electrification and Computerization	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-3	14.01
佐伯靖雄	製造企業の試作機能・プロセスに関する予備的考察	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-4	14.03
佐竹真明	「在日外国人 第3版 ―法の壁、心の溝」 ―ともに生きる社会を築くために	単著	『平和を考えるための100冊+α』		14.01
佐藤律久	A characterization result for approval voting with a variable set of alternatives	単著	Social Choice and Welfare		14.02
穴戸明美	社会起業の台頭とソーシャルワーク実践の可能性	単著	『ソーシャルワーク研究』 (株)相川書房	39-1	13.04
治村輝夫	『ザストロツィーロマンス』(7)	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-1	13.10
治村輝夫	『ザストロツィーロマンス』(8)	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-2	14.03
城由起子	理学療法をもっと深めよう 1. 疼痛を理解する	共著	理学療法ジャーナル		13.04
城由起子	Distal Traditional Acupuncture Points of the Large Intestinal Meridian and the Stomach Meridian Differently Affect Heart Rate Variability and Oxygenation of the Trapezius Muscle	共著	Evidence-Based Complementary and Alternative Medicine		14.02
城由起子	継続的運動教室参加および一日の平均歩数が体力・運動能力におよぼす影響の検討	共著	名古屋学院大学論集 医学・健康科学・スポーツ科学篇	2-2	14.03
城由起子	認知-運動課題による痛覚感受性への影響	共著	PAIN RESEARCH		14.03

名古屋学院大学研究年報

発表者名	論文名	単著 共著	発表雑誌・発行所等	巻・号	年・月
城 由起子	supervised exercise programの疼痛強度および疼痛関連要因に対する有効性	共著	Pain Rehabilitation		14.03
菅原晃樹	Human capital and FDI: development process of Developing country in an overlapping generations model	共著	Nagoya Gakuin University Discussion Paper	96	13.05
鈴木啓司	新たななる認識論理の構築10 一決定は共同作業一	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-1	13.10
曾我良成	『源平盛衰記』全釈(九一卷三-2)	共著	名古屋学院大学論集 人文・自然科学篇	50-2	14.01
高木直人	ケース・メソッド教育(その3) 一学生によるケースライティング一	単著	日本産業科学学会研究論叢	19	14.03
高森哉子	白紙委任状と表見代理	単著	『高森八四郎先生古稀記念論文集 法律行為論の諸相と展開』(法律文化社) 127-156頁		13.10
宝島 格	連続性に関する話者の想定と「通る」「渡る」「越える」の空間的・時間的用法	共著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-1	13.10
宝島 格	日本語の否定文における違和感の出所について	単著	名古屋学院大学論集 人文・自然科学篇	50-2	14.01
宝島 格	A topological approach to natural languages: Metaphorical mappings between space and time	共著	The Proceedings of the 2013 International Joint Conference on Awareness Science and Technology and Ubi-Media Computing (iCAST-UMEDIA)		14.03
竹之下秀樹	ゴルフボールの色彩がパット成功率に及ぼす影響	共著	ゴルフの科学 日本ゴルフ学会 第26回大会号	26-1	13.08
竹之下秀樹	日本におけるバスケットボールのファウル・ゲームを規定する規則の変遷 一1949年から2011年までの競技規則書から一	共著	防衛大学校紀要(人文科学分冊) 第107輯 (25.9)		13.09
達本美香	Lack of studies on expectancy and motivation for low-achieving L2 students in Japanese school contexts	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-2	14.03
玉越敬悟	Low-speed treadmill running exercise improves memory function after transient middle cerebral artery occlusion in rats	共著	Behavioural Brain Research		13.04
玉越敬悟	Repeated short-term daily exercise ameliorates oxidative cerebral damage and the resultant motor dysfunction after transient ischemia in rats	共著	Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition		13.07
玉越敬悟	Motor skills training promotes motor functional recovery and induces synaptogenesis in the motor cortex and striatum after intracerebral hemorrhage in rats	共著	Behavioural Brain Research		14.04
坪田暢允	ゴルフボールの色彩がパット成功率に及ぼす影響	共著	日本ゴルフ学会 ゴルフの科学	26-1	13.08
坪田暢允	ゴルフ練習場に通うゴルフスコール生の実態調査	共著	三重大学教育学部研究紀要	第65巻 (教育科学)	14.03

所員研究業績一覧

発表者名	論文名	単著 共著	発表雑誌・発行所等	巻・号	年・月
坪田 暢 允	中学校体育授業でのスナックゴルフ実施による生徒の反応について	共著	三重大学教育学部附属教育実践総合センター		14.03
十 名 直 喜	ものづくりの再生は名古屋から—21世紀型モデルの創造に向けて—	単著	『週刊東洋経済』	5月臨時増刊号	13.05
十 名 直 喜	人間発達の経営学 —「技」「才」「徳」を兼ね備えた経営リーダーづくり—	共著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-1	13.07
十 名 直 喜	ひたち・つくばモデルと名古屋圏モデル —21世紀型産業・地域モデルの創造に向けて—	単著	筑波経済月報	創刊号	13.08
十 名 直 喜	人的发展之经营学 —“技”、“才”、“徳”兼备型企业领导者之育成	共著	“人的发展经济学” 第7次国际学术研讨会等		13.08
十 名 直 喜	グローバル経営下の企業城下町にみる再生への創意的試み—ひたち地域のものづくりへの視座—	単著	名古屋学院大学 Discussion Paper	98	13.12
十 名 直 喜	グローバル経営下のものづくりと中小企業支援ネットワーク	単著	名古屋学院大学研究年報	26	13.12
中野 貴 博	Changes in Healthy Childhood Lifestyle Behaviors in Japanese Rural Areas	共著	Journal of School Health	83(4)	13.04
中野 貴 博	継続的運動教室参加および一日の平均歩数が体力・運動能力におよぼす影響の検討	共著	名古屋学院大学論集 医学・健康科学・スポーツ科学篇	2-2	14.03
中野 貴 博	体育・スポーツ科学における適切な多変量解析手法の選択とは？	共著	体育測定評価研究		14.03
中 村 義 寿	社会と共存するビジネス —新しい企業像を求めて—	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-3	14.01
中山 麻 美	Short courses, impact and follow up; a case study of a group of Japanese students visiting the UK	共著	The Language Teacher	37	13.11
中山 麻 美	Motivational Changes through Study Abroad Experience in the U.K.	単著	The JACET Chubu Journal		13.12
中山 麻 美	The Importance of Cohesion in Academic Writing	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-2	14.03
名城 邦 夫	「市場の貨幣史」 資本主義世界経済成立過程における貨幣システムの革新 1	単著	名古屋学院大学論集 人文・自然科学篇	50-2	14.01
西脇 隆 夫	关于日本研究《玛纳斯》的情况	単著	名古屋学院大学論集 人文・自然科学篇	50-1	13.07
西脇 隆 夫	ウイグル族昔話目録（初稿）	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-2	14.03
西脇 隆 夫	口承文芸とシャーマニズム	単著	比較民俗学会報	34-2	14.03
新 多 了	Phase transitions in dynamic development of writing fluency from a complex dynamic systems perspective	共著	Language Learning, 64/1	34-2	14.03
野 村 益 夫	財政金融政策の研究 —1980年度から2011年度まで—	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-4	14.03
萩 野 貴 史	不真正不作為犯における構成要件の同価値性の要件について（1）	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-3	14.01
萩 野 貴 史	外国人登録不申請罪の構造と公訴時効の起算点	単著	『曾根威彦先生 田口守一先生 古稀祝賀論文集[上巻]』（成文堂）		14.03

名古屋学院大学研究年報

発表者名	論文名	単著 共著	発表雑誌・発行所等	巻・号	年・月
萩野 貴史	不真正不作為犯における構成要件の同価値性の要件について (2)	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-4	14.03
瀧 満久	商業集積のマネジメント — 衰退メカニズムを中心に —	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-1	13.07
早川 厚一	『源平盛衰記』全釈 (九一卷三—2)	共著	名古屋学院大学論集 人文・自然科学篇	50-2	14.01
早川 厚一	源平闘諍録全釈 (九一卷一上 (一五オ2～一六ウ10))	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-2	14.03
早坂 一成	大学ラグビープレイヤーのSAQ能力とトレーニング計画に関する一考察	単著	名古屋学院大学論集 医学・健康科学・スポーツ科学篇	2-1	13.10
早坂 一成	スクラム技術論序説	共著	ラグビー科学研究	25-1	14.02
原田寿美子	新HSK試験の級別基準語彙について — 1級から3級語彙を中心に —	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-2	14.03
樋口 勇夫	J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (4)	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-1	13.10
人見 泰弘	「国際社会学教育の実践と課題 — 初年次教育における写真観察法の事例」	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-1	13.10
日比野 至	回復期リハビリテーション病棟における自宅復帰に影響を与える因子 — FIMを用いた検討 —	共著	名古屋学院大学論集 医学・健康科学・スポーツ科学篇	2-1	13.10
日比野 至	交通事故によるむち打ち症の痛み評価における Talag scale の有用性	共著	名古屋学院大学論集 医学・健康科学・スポーツ科学篇	2-2	14.03
平賀慎一郎	交通事故によるむち打ち症の痛み評価における Talag scale の有用性	共著	名古屋学院大学論集 医学・健康科学・スポーツ科学篇	2-2	14.03
廣 美里	大学生のレジリエンスに影響を与える諸要因に関する研究 — 社会的スキル、生活習慣、攻撃性、攻撃受動性に着目して —	共著	東海学校保健研究	37-1	13.09
廣 美里	レジリエンスの高低からみた高校生の対人ストレスイベントとストレス対処行動	共著	日本スポーツ整復療法学会		14.03
藤 森 修	Cytochemistry of sialoglycoconjugates and lysozyme in canine anal glands as studied by electron microscopic methods	共著	Acta Histochemica		13.04
藤 森 修	Histochemical analyses of anti-microbial substances in canine perianal skin with special reference to glandular structures	共著	Anatomia, Histologia, Embriologia		13.04
船井 純平	Ælfric, <i>Colloquium</i> と Ælfric Bata, <i>Colloquia</i> の相違点について	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-2	14.03
P・ペンデル	Discourse through Debate	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-2	14.03
松永 公廣	農業経営における現代ビジネス環境	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-3	14.01
松本 浩司	教員養成教育における「文脈的教授・学習」としてのプロジェクト・ベース学習の実践に関する研究 (1) — 複数クラスにおける教育効果の測定を中心に —	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-1	13.07

所員研究業績一覧

発表者名	論文名	単著 共著	発表雑誌・発行所等	巻・号	年・月
松本浩司	教員養成教育における「文脈的教授・学習」 としてのプロジェクト・ベース学習の実践 に関する研究(2) —学習観の変化を中心 に—	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-2	13.10
松本浩司	大人数授業におけるアクティブ・ラーニン グの実践開発とその教育効果に関する検討 (その2) —1年目の研究結果をふまえた2 年目の実践とその成果の検証—	共著	名古屋学院大学研究年報	26	13.12
松本浩司	実践知・技術知としての教育学 —教授・ 学習開発学序説—	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-4	14.03
三井哲	金融円滑化法と失効後の政策課題	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-3	14.01
皆川誠	薬物犯罪に対する国際的取締体制の特質	単著	『早稲田大学社会安全政策研究 所紀要』	5	13.06
皆川芳輝	管理会計が与える新製品開発への貢献	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-3	14.01
三輪冠奈	Dissolution of Dilemma by Newly Defining Criteria Matrix in ANP	共著	Journal of the Operations Research Society of Japan	56-2	13.06
三輪冠奈	Simulation analysis of international coal transportation	共著	DAAAM Scientific Book 2013		13.10
村上寿来	ミューラー＝アルマックの経済様式理論 —社会的市場経済構想の思想的背景—	単著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-1	13.07
村上寿来	地域における高齢者見守りシステムの構築 とその可能性	単著	NGU地域政策研究	6	13.12
八亀五三男	北欧の地名 —København の意味—	単著	名古屋学院大学論集 言語・文化篇	25-1	13.10
柳善和	ICTを利用した大学での英語授業：CALLラ ボ教室での実践	単著	名古屋学院大学総合研究所 ディスカッションペーパー	99	14.01
柳善和	韓国と日本の小学校英語教育の到達度と指 導の比較研究 —CEFR-Jの枠組みを基にし て—	共著	愛知教育大学教育創造開発機構 紀要	4	14.03
柳善和	小学校児童の英語学習に対する態度の日本 と韓国の比較研究	共著	中部地区英語教育学会紀要	43	14.03
山下匡将	継続的運動教室参加および一日の平均歩数 が体力・運動能力におよぼす影響の検討	共著	名古屋学院大学論集 医学・健康科学・スポーツ科学篇	2-2	14.03
山下真弘	会社分割等における債権者の保護	単著	『グローバル化の中の会社法改 正』(法律文化社)		14.02
山下真弘	事業譲渡・会社分割と労働契約承継の効 力 —会社法学からの検討—	単著	『企業法の現在』(信山社)		14.03
吉田達矢	戦前期の名古屋におけるタタール人の諸相 (2) —名古屋回教徒団とイデル・ウラル・ トルコ・タタール文化協会名古屋支部の活 動を中心に	単著	名古屋学院大学論集 人文・自然科学篇	50-1	13.07
吉田達矢	19世紀半ばオスマン帝国政府の正教徒統治 政策：正教会総主教座法(Rum Patriklii Nizmt)の成立過程に関する考察から	単著	東洋学報	95-2	13.09

名古屋学院大学研究年報

発表者名	論文名	単著 共著	発表雑誌・発行所等	巻・号	年・月
吉田 達矢	戦前期における在名古屋タタール人の交流関係に関する一考察	単著	東洋大学アジア文化研究所研究年報	48	14.02
米山 雅浩	“A New England Nun”における事実とリアリティ	単著	名古屋学院大学研究年報	26	13.12
渡邊 晶規	回復期リハビリテーション病棟における自宅復帰に影響を与える因子 —FIMを用いた検討—	共著	名古屋学院大学論集 医学・健康科学・スポーツ科学篇	2-1	13.10
渡邊 晶規	Influence of ROM Exercise on the Joint Components during Immobilization.	共著	J Phys Ther Sci.	25(12)	13.12
渡邊 晶規	足関節の底屈角度の違いが歩行時の足圧分布に及ぼす影響	共著	金城大学紀要	14	14.03

発表者名	演題名	単独 共同	学会・研究会名	年・月
------	-----	----------	---------	-----

【口頭発表】

青木 一治	画像の診方 —必要な知識として— (基礎講習会)	共同	公益社団法人 日本理学療法士協会	13.08
青木 一治	Standing sagittal lumbar alignment of patients with lumbar disc herniation compared to two decades ago	共同	WCPT-AWP & ACPT Congress 2013	13.09
青木 一治	腰椎椎間板ヘルニアに対する腰椎伸展運動療法の検証 —罹病期間との関係—	共同	第29回東海北陸理学療法学会大会	13.11
青木 一治	腰椎椎間板ヘルニア罹患患者の姿勢特性第2報 —全脊柱撮像からの検討—	共同	第21回日本腰痛学会	13.11
青木 一治	腰痛疾患の評価と治療(理学療法士講習会 基本編)	単独	(公社)日本理学療法士協会 三重県理学療法士会	13.11
青木 一治	高齢者の腰痛について	単独	平成25年度水戸医療圏地域リハ・ステーション研修会	13.12
青木 一治	腰痛症に対する理学療法	単独	一般社団法人 静岡県理学療法士会 平成25年度第4回研修部学術研修会	14.02
赤楚 治之	On the Subject Position of Unaccusatives in Japanese: the Kageyama-Kishimoto Puzzle	単独	Workshop on Altaic Formal Linguistics 9	13.08
秋元 浩一	こころが動くとは人は動く	単独	財務省税関研修所名古屋支所	13.07
秋元 浩一	ヒト・モノ・カネを動かすマーケティング	単独	東海地区食品関連企業連絡協議会セミナー基調講演	13.07
秋元 浩一	我が家の食卓とTPP	単独	尾張旭市長寿学園講話	13.09
阿部 太郎	在外研修報告 —米国の社会運動とラディカル経済学に触れて—	単独	2013年度名古屋学院大学第1回経済研究会	13.07
阿部 太郎	国際競争下での賃金主導型経済の可能性 —労働供給制約を考慮して—	単独	経済理論学会第61回大会	13.10
阿部 太郎	グローバリゼーションと所得再分配政策 —ボウルズモデルの概説—	単独	制度的経済動学研究会・京都大学大学院経済学研究科附属プロジェクトセンター	13.11

所員研究業績一覧

発表者名	演題名	単独 共同	学会・研究会名	年・月
阿部 太郎	米国の反核運動	単独	憲法9条をまもる瀬戸の会8周年・草の根9条交流のつどい	13.11
阿部 太郎	Skott (1989) モデルの特徴と意義	単独	ポスト・ケインズ派経済学研究会	13.12
安藤 りか	頻回転職の意味の再検討：善財童子モデルの提案	単独	日本質的心理学会	13.08
飯島 滋明	自民党「日本国憲法改正草案」について	単独	福井県平和フォーラム	13.05
飯島 滋明	自民党「日本国憲法改正草案」について	単独	鹿児島県平和フォーラム	13.05
飯島 滋明	『憲法から考える実名犯罪報道』シンポジウム	共同	同志社大学社会学部浅野健一ゼミ	13.07
飯島 滋明	平和への権利・9条の視点から	単独	平和への権利キャンペーン	13.08
飯島 滋明	教育に平和憲法を	単独	憲法9条を守る会瀬戸	13.11
飯島 滋明	国家安全保障戦略，新「防衛計画の大綱」，新「中期防衛力整備計画」を読んで	単独	安保破棄・諸要求貫徹愛知県実行委員会・愛知県平和委員会	14.02
飯島 滋明	国家安全保障基本法と秘密保護法	単独	秘密保全法に反対する愛知の会	14.03
飯島 滋明	「無罪推定原則」と実名犯罪報道	共同	憲法理論研究会	14.03
伊藤 昭浩	Campus Generated Media	単独	国際公共経済学会 第28回研究大会	13.12
伊東 佑太	筋力増強運動による筋萎縮からの回復促進過程におけるマウス骨格筋の形態的変化と機能的変化	共同	第48回日本理学療法学会大会（日本理学療法士協会）	13.05
伊東 佑太	伸張刺激による筋損傷からの機能的及び組織学的回復促進効果	共同	第48回日本理学療法学会大会（日本理学療法士協会）	13.05
伊東 佑太	Isometric Contraction by Electrical Stimulation Facilitats Recovery from Muscle Atrophy	共同	6th WCPT-AWP & 12th ACPT Congress 2013 (WCPT-AWP, ACPT)	13.09
伊東 佑太	マウス骨格筋への機械刺激の減少はオートファジー系タンパク質分解を早期に亢進させる	共同	第3回日本基礎理学療法学会学会大会（日本基礎理学療法学会）	13.10
伊東 佑太	マウスヒラメ筋の筋萎縮からの回復促進効果と筋収縮負荷量との関係	共同	第3回日本基礎理学療法学会学会大会（日本基礎理学療法学会）	13.10
今仁 生美	A topological approach to natural languages: Metaphorical mappings between space and time	共同	International Joint Conference on Awareness Science and Technology and Ubi-Media Computing (iCAST-UMEDIA)	13.11
今仁 生美	Metaphorical mappings between space and time beyond semantics	共同	Workshop in Semantics Interfaces-How information about syntax, pragmatics and discourse is (or is not) represented in semantics.	14.02
今仁 生美	A topological Approach to Natural Languages	共同	Research Seminar at City University of Hong Kong	14.03
今村 薫	Animal husbandry in Kazakhstan today	単独	アフロ・ユーラシア内陸乾燥地文明国際シンポジウム	13.10

名古屋学院大学研究年報

発表者名	演題名	単独 共同	学会・研究会名	年・月
上山 仁 恵	中古住宅市場と家計行動の関連分析 —住宅資産の流動性が投資や遺産動機に与える影響について—	単独	国立社会保障・人口問題研究所主催研究会	13.07
上山 仁 恵	住宅資産の流動性が生活のゆとりや満足度に与える影響について	単独	2013年度第6回NCU現代経済学研究会	13.09
上山 仁 恵	住宅資産の流動性と遺産動機	単独	日本経済学会2013年度秋季大会	13.09
榎 澤 幸 広	『憲法から考える実名犯罪報道』シンポジウム	共同	同志社大学社会学部浅野健一ゼミ	13.07
榎 澤 幸 広	実名犯罪報道の自由？／実名犯罪報道を知る権利？—「憲法から考える実名報道」の総論的視座—	共同	憲法理論研究会	14.03
大石 邦 弘	経済って何！ 経済学って何！	単独	朝日カルチャーセンター連携講座「いま経済が面白い —基礎からわかる経済学入門」第1回	13.04
大石 邦 弘	生産、消費、物価って何！	単独	朝日カルチャーセンター連携講座「いま経済が面白い —基礎からわかる経済学入門」第2回	13.04
沖村多賀典	A study of the centrallocal relations in public financing in sports in Japan	単独	55th ICHPERSD Anniversary World Congress	13.12
笠 井 雅 直	戦前の名古屋地方工業史 —写真と地図を手がかりに—	単著	平成25年度熱田生涯学習センター後期講座	13.10
加 藤 文 之	転倒予防 —その理論と実践—	単独	ひだまり井戸端会議	13.05
加 藤 文 之	膝関節機能について	単独	ひだまり井戸端会議	13.11
河原林直人	「官」と「民」の狭間に見た戦時期台湾—内海忠司の視点—	単独	日本台湾学会第15回学術大会（於広島大学）	13.05
木 棚 照 一	サヴィニーの法律関係の本拠説から現代国際私法への展開	単独	国際私法を語る会（名古屋大学山田録一教授の創設した中部地区の国際私法研究者の研究会）	13.11
木 棚 照 一	涉外判例研究会報告 死亡した韓国人母に対する親子関係存在確認の準拠法	単独	涉外判例研究会	13.11
木 棚 照 一	発明協会知的財産法判例研究報告	単独	知的財産権法判例研究会（発明協会）	14.01
木 棚 照 一	知的財産権に関する国際私法原則の若干の問題—日韓共同提案の特徴と課題	単独	名古屋学院大学第45回教員合同研究会	14.03
金 愛 慶	Attitudes toward the Own Nation and Multiculturalism in Japan and South Korea	共同	American Psychological Association	13.08
金 愛 慶	臨床心理学とアジア：日本、韓国、中国間の対話	共同	日本心理臨床学会第32回学術大会	13.08
木 村 光 伸	サルの個体間関係と人間の絆 —生物学的に「絆」を論ずることの功罪—	単独	総合人間学会第8回研究大会シンポジウム「人間関係の新しい紡ぎ方 —3.11を受け止めて—」	13.06
木 村 光 伸	人間と文明を問い直すために（Opening Presentation for Symposium）	単独	総合人間学会第8回研究大会	13.06

所員研究業績一覧

発表者名	演題名	単独 共同	学会・研究会名	年・月
木村光伸	海上の森から考える	単独	あいち海上の森大学 (平成25年度)：愛知県	13.07
木村光伸	La cuenca del pacífico forma una comunidad con un destino común.	単独	Seminario sobre Visiones Actuales del Desarrollo Sustentable, "Energía y Cambio Climático en la Cuenca del Pacífico".(Universidad de Colima, Colima, Mexico).	13.09
木村光伸	行政と複数の高等教育機関との連携	単独	平成25年度リカレント教育推進会議(愛知県教育委員会)	13.10
木村光伸	地域力とまちづくり	単独	地域力講演会(掛川学区地域力会議)	13.11
木村光伸	地域力とまちづくり	単独	地域力とまちづくり講演会(品野台地域力向上委員会)	14.02
肥田朋子	不動に伴う疼痛発生に対する運動の効果ーラットを用いた自由運動での検討ー	共同	第48回日本理学療法学会	13.05
肥田朋子	肩こり者に対する自宅でのセルフケアが、マッサージ効果・持続性に及ぼす影響	共同	第29回東海北陸地区理学療法学会	13.11
肥田朋子	認知機能が低下した患者に対する血圧計を用いた疼痛評価の試み	共同	第29回東海北陸地区理学療法学会	13.11
肥田朋子	むち打ち症に対する痛み評価の確立	共同	第29回東海北陸地区理学療法学会	13.11
肥田朋子	肩こり者の積極的なセルフケアはマッサージ効果を持続させる	共同	第6回日本運動器疼痛学会	13.12
児島完二	「経済学コア6」による2年次までのテーマ学習と学力達成に向けた演習の充実	共同	平成25年度ICT利用による教育改善研究発表会(私立大学情報教育協会)	13.08
児島完二	初年次における情報リテラシーの現状	単独	教育システム情報学会(JSISE)第6回研究会	14.03
小林記之	P-T-t evolution of pelitic gneiss in the Lhenice shear zone (Moldanubian Zone of the southern Bohemian Massif).	共同	日本地球惑星科学連合2013年大会	13.05
小林記之	下部地殻グラニュライト中の過冷却メルト包有物とチャンネル流動による急速上昇	共同	日本地球惑星科学連合2013年大会	13.05
齋藤健治	野球投球のボールリリース前後の接触・離球状態を爪ひずみで見る	共同	日本体育学会第64回大会	13.08
齋藤健治	野球投球における投球種によるボールリリースと投動作の変化	共同	シンポジウム：スポーツ・アンド・ヒューマン・ダイナミクス2013	13.11
佐伯靖雄	自動車の電動化・電子化とサプライヤー・システムの概要と直近の研究から見る自動車産業の動向	単独	自動車エレクトロニクスサプライヤーシステム検討会(経済産業省 製造産業局 自動車課)	13.06
佐伯靖雄	「非」完成車メーカーによるEV事業参入の実態	単独	産業学会 第51回全国研究会	13.06
佐伯靖雄	中小企業によるコンバージョンEV事業参入戦略	単独	日本中小企業学会 第33回全国大会	13.09

名古屋学院大学研究年報

発表者名	演題名	単独 共同	学会・研究会名	年・月
佐伯靖雄	カーエレクトロニクス関連企業の市場競争環境と取引環境の動向：電動化・電子化の視点から	単独	カーテクノロジー革新研究会 第3回（ひろしま産業振興機構）	13.11
佐伯靖雄	次世代自動車の普及要件とカーエレクトロニクス関連企業の取り組み	単独	大阪商業大学大学院公開講座	14.02
佐々木健吾	持続可能な発展に関する指標の検討 ―主観的幸福度と日本人の価値観に注目して―	単独	環境経済・政策学会2013年大会（神戸大学）	13.09
佐竹眞明	多文化共生を目指して～在日フィリピン人との関わりを中心に	単独	かすがい熟年大学（愛知県春日井市）	13.07
佐竹眞明	A Quarter Century Later: Enduring Love in the Community of Higashi Iya	単独	Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University 主催 Philippine Studies Conference in Japan	14.03
佐藤菜穂子	片脚着地動作時の膝関節運動と筋活動の関係	共同	第48回日本理学療法学会大会	13.05
佐藤菜穂子	A comparison of basic rhythm movement kinematics between expert and non-expert hip hop dancers	共同	The 31st Conference of the International Society of Biomechanics in Sports	13.07
佐藤菜穂子	Contribution of the support leg to accelerate kicking leg swing during soccer instep kicking	共同	The 31st Conference of the International Society of Biomechanics in Sports	13.07
佐藤菜穂子	サッカーにおける正確性を重視したインステップキックの運動力学的分析	共同	日本体育学会第64回大会	13.08
佐藤菜穂子	ヒップホップダンスのリズム動作における主観的評価と関連の深い動作特性について	共同	日本体育学会第64回大会	13.08
清水良郎	急げ、企業のメンタルヘルス対策	単独	NPO法人地域デザイン研究会総会講演	13.05
清水良郎	広告コピーライティングと俳句における表現技巧の類似性	単独	角川俳句賞受賞記念講演	14.01
城由起子	運動イメージによる疼痛抑制効果の検討	共同	第48回日本理学療法学会大会	13.05
城由起子	振動刺激は多様かつ広汎な疼痛抑制効果をもたらす	共同	第48回日本理学療法学会大会	13.05
城由起子	侵害的または非侵害的熱刺激による疼痛抑制効果の比較検討	共同	第48回日本理学療法学会大会	13.05
城由起子	非侵害的熱刺激の温度変化が疼痛抑制効果に及ぼす影響	共同	第48回日本理学療法学会大会	13.05
城由起子	低負荷運動による疼痛抑制効果の検証 ―運動部位による比較―	共同	第48回日本理学療法学会大会	13.05
城由起子	Stroop task による疼痛抑制効果の検討	共同	第35回日本疼痛学会	13.07
城由起子	歩行による腰部痛覚感受性修飾と前頭前野脳活動の関係	共同	第35回日本疼痛学会	13.07
城由起子	若年者の非特異的腰痛における身体活動ならびに心理不安の関与	共同	第18回日本ペインリハビリテーション学会	13.09
城由起子	疼痛発生時の自律神経活動および脳活動の変化と関係性	共同	第18回日本ペインリハビリテーション学会	13.09
城由起子	運動の制御性が疼痛抑制効果に及ぼす影響	共同	第6回日本運動器疼痛学会	13.12

所員研究業績一覧

発表者名	演題名	単独 共同	学会・研究会名	年・月
菅原晃樹	Variety expansion, preference shocks and Financial Intermediaries	単独	2013年度春季大会 富山大学	13.06
高木直人	ケース・メソッド教育について 一学生によるケーススライティング—	単独	日本産業科学学会 第19回 全国大会	13.08
高木直人	バブル時代に採用された管理職	単独	三重キャリア研究会	13.08
高木直人	ケース・メソッド教育とキャリア教育	共同	日本産業科学学会 中部・関西合同部会	14.03
宝島 格	A topological approach to natural languages : Metaphorical mappings between space and time	共同	2013 International Joint Conference on Awareness Science and Technology & Ubi-Media Computing (iCAST 2013 & UMEDIA 2013)	13.11
宝島 格	Metaphorical mappings between space and time beyond semantics	共同	Workshop in Semantics Interfaces-How information about syntax, pragmatics and discourse is (or is not) represented in semantics	14.02
宝島 格	A Topological Approach to Natural Languages	共同	Research Seminar at City University of Hong Kong	14.03
玉越敬悟	脳出血モデルラットにおけるスキルトレーニングが運動機能回復および大脳皮質と線条体に及ぼす影響	共同	第47回日本理学療法学会大会	13.05
玉越敬悟	脳梗塞発症前の運動による脳梗塞障害軽減効果及びその作用機序の検討～酸化ストレスに着目して～	共同	第47回日本理学療法学会大会	13.05
玉田沙織	『大和物語』の創作性 一第六十六～六十八段を中心に—	単独	古代文学研究会 第二次 大会	13.08
十名直喜	ものづくりと技術への新たなアプローチ 一『ひと・まち・ものづくりの経済学』—	単独	ものづくり・技術教育の研究・交流会(第31回・名古屋大学)	13.06
十名直喜	ひと・まち・ものづくりの経済学	単独	(大阪市立大学) 大都市圏産業政策研究会	13.06
十名直喜	グローバル経営下のものづくりと中小企業支援ネットワーク 一『ひと・まち・ものづくりの経済学』をふまえて—	単独	日本経営学会第268回中部部会	14.03
中野貴博	The influence of birth order and siblings' composition on the characteristics of physical fitness among young children	共同	American College of Sports Medicine 60th	13.06
中野貴博	Validity of a qualitative evaluation scale related to three basic movements in primary school children	共同	American College of Sports Medicine 60th	13.06
中野貴博	時間別身体活動量から見た幼児の一日の活動習慣	共同	日本体育学会(第64回大会)	13.08
中野貴博	幼児期における体力・運動能力構造の縦断的变化	共同	学校保健学会(第60回大会)	13.11
中野貴博	Characteristics of the movement of center of gravity in the running, throwing, and jumping phases in four-year-old boys	共同	International council for health, physical education, recreation (第55回)	13.12
中野貴博	Examining rhythms and intensities of physical activity in young children using physical activity pattern data	共同	International council for health, physical education, recreation (第55回)	13.12
中村昌美	判例研究報告	単独	日本成年後見法学会	13.10
中村昌美	判例研究報告	単独	成年後見法学会	14.02

名古屋学院大学研究年報

発表者名	演題名	単独 共同	学会・研究会名	年・月
新多 了	Self-regulation and L2 writing development: A longitudinal study from a complex dynamic systems perspective	共同	British Association for Applied Linguistics Annual Conference, Edinburgh, UK	13.09
新多 了	Is pre-task planning beneficial in speaking tests?	共同	JALT2013, Kobe	13.10
野村良和	教員の職務と教育職員免許法 ―求められる教員の資質・能力とは―	単独	第60回日本学校保健学会	13.11
瀨 満久	商業集積のマネジメント：名古屋市大須商店街の復興プロセス	単独	日本商業学会 中部部会 (於：名古屋学院大学)	13.08
平賀慎一郎	認知機能が低下した患者に対する血圧計を用いた疼痛評価の試み	共同	第29回東海北陸理学療法学会 術大会	13.11
平野孝行	骨や関節をいたわる方法	単独	かすがい熟年大学	13.08
廣 美里	高校生のレジリエンスに関する一考察 ―性別やいじめを受けた経験による比較―	共同	日本学校保健学会	13.11
増田あゆみ	オーストラリアの華僑華人の政治参加―移民民族政策との関連で	単独	日本華僑華人学会	13.07
増田喜治	Creative uses of Skype in teaching English to hearing impaired students for international communication	共同	International Symposium of the Verbotonal System: Actuality of Guberina's thought in the Century of Mind	13.05
増田喜治	人工内耳装用児に対するスカイプによる英語教育と国際交流	共同	JAVET 研究大会	13.09
増田喜治	蓄音機の世界に触れる ～SPレコードに刻まれた100年前の音色～	単独	大ナゴヤ大学	14.03
松本浩司	マンガと教育に関する研究の展開 ―授業においてマンガを活用する実践に注目して―	共同	日本教育心理学会第55回総 会自主企画シンポジウム	13.08
松本浩司	大人数授業におけるアクティブ・ラーニングの実践開発とその教育効果に関する検討	共同	大学教育改革フォーラム in 東海2014 ポスターセッション	14.03
松本浩司	教員養成教育における「文脈的教授・学習」としてのプロジェクト・ベース学習	単独	大学教育改革フォーラム in 東海2014 ポスターセッション	14.03
三輪冠奈	ANPにおける評価基準行列の新しい定義によるジレンマの解消	単独	第26回 意思決定法研究部会 日本OR学会	13.12
村上寿来	地域組織としての老人クラブへの期待 ―震災復興の経験を踏まえて―	単独	都道府県・指定都市老人クラ ブリーダー中央セミナー	13.06
村上寿来	A. リュストウの秩序政策構想	単独	ホモセルヴィエンス研究会	13.08
村上寿来	大規模災害による被災地の復旧・復興プロセス	単独	守山区生涯学習センター	13.11
村上寿来	震災復興，超高齢社会と老人クラブ ―阪神・淡路大震災の経験を基に―	単独	老人福祉法施行50周年記念 第29回福島県高齢者福祉大 会	13.11
村上寿来	超高齢社会における「住みよいまちづくり」の意義 ―自分たちのことは自分たちで―	単独	第42回全国老人クラブ大会	13.11
村上寿来	今後想定される災害に備えた街づくりに向けた老人クラブの意義と役割 ―阪神・淡路大震災の経験から―	単独	大阪府老人クラブ連合会市町 村老連役員・女性リーダー合 同研修会	14.02
村上寿来	ヴィルヘルム・レプケの経済ヒューマニズムについて ―社会学的新自由主義の基本思想―	単独	ホモセルヴィエンス研究会	14.03

所員研究業績一覧

発表者名	演題名	単独 共同	学会・研究会名	年・月
山下 匡 将	「レジデンシャル・ソーシャルワーク・インディケーター」開発の試み ―特別養護老人ホームにおける生活相談援助機能の可視化―	共同	日本ソーシャルワーク学会 第30回大会	13.06
渡 邊 晶 規	不動に伴う疼痛発生に対する運動の効果 ラットを用いた自由運動での検討	共同	第48回日本理学療法学会 大会	13.05
渡 邊 晶 規	The Effect of ROM exercise on Prevention of ROM Limitation and Histopathological Changes in Rat Knee Joint Contracture Model.	共同	the 12th international congress of asian confederation for physical therapy	13.09
渡 邊 晶 規	認知機能が低下した患者に対する血圧計を用いた疼痛評価の試み	共同	東海北陸理学療法学会 大会	13.11
渡 邊 晶 規	組織学的見地からの関節拘縮の病態と徒手理学療法	単独	第19回日本徒手理学療法学会	14.03

発表者名	著書・論文・演題名	単著 共著	発表雑誌・発行所等	巻・号	年・月
------	-----------	----------	-----------	-----	-----

【その他】

青 木 一 治	臨床で使える腰痛治療法とは	単独	第53回TAF講習会（訪問看護 リハビリステーション癒々）		13.07
青 木 一 治	腰痛に対する理学療法 ～評価から実際の アプローチまで～	単独	療法士.com		13.08
青 木 一 治	2013年度 認定理学療法士必須研修会 理療法総論	物 単独	公社 日本理学療法士協会		13.09
阿 部 太 郎	TPP問題へのいくつかの視点	単著	IWJウィークリー	8	13.07
阿 部 太 郎	2013年度の活動を振り返って	単著	2014年3月名古屋学院大学平和 学研究会編『市民とともに平和 をつくる―2013年度報告書―』		14.03
飯 島 滋 明	「UP!」の【視点】のコーナーで「秘密法」 の解説	単著	名古屋テレビ2013年12月9日 放映		13.12
今 村 薫	セントラル・カラハリ・サンの狩猟技術	単独	狩猟採集民の調査に基づくヒト の学習行動の実証的研究No. 4		14.03
上 山 仁 恵	既存住宅市場の発展に向けた課題及び現状 のリバースモーゲージの課題	単著	愛知県主催「居住施策に関する 意見交換会」学識者報告		14.02
榎 澤 幸 広	憲法のいろいろ ケンポウってなに？	単著	南海タイムス		14.03
榎 澤 幸 広	憲法のいろいろ 日常生活と憲法	単著	南海タイムス		14.03
遠 藤 賢 治	導入教育と少人数制演習教育	単著	大学時報	353	13.11
遠 藤 賢 治	債権法改正 一元裁判官は、こう考える―	共著	名古屋学院大学論集 社会科学篇	50-3	14.01
遠 藤 賢 治	民事手続における法と実践―梅善夫先生・ 遠藤賢治先生古稀祝賀	共著	成文堂		14.03
河原林直人	戦時期台湾の専売品	共著	『内海忠司日記1940-1945』 京都大学学術出版会		14.02
河原林直人	台湾銀行 ―戦時期における「準官僚」―	共著	『内海忠司日記1940-1945』 京都大学学術出版会		14.02
木 村 光 伸	第8回研究大会を終えて	単著	総合人間学会 Newsletter	23	13.08

名古屋学院大学研究年報

発表者名	著書・論文・演題名	単著 共著	発表雑誌・発行所等	巻・号	年・月
木村光伸	海上の森をどう考えるか ―地球環境と里山の諸問題。	単著	平成25年度あいち海上の森大学		14.01
黄名時	諸橋轍次博士記念漢詩大会 審査員選評	単著	第五回 諸橋轍次博士記念全国漢詩大会（於諸橋轍次記念館）		13.11
小林記之	Chemical facies and B-Li-Cl relative compositions of deep-fluids trapped in HP/LT metamorphic rocks: a case study in the Sanbagawa metamorphic belt, SW Japan.	共著	10th International Eclogite Conference, 2013(Courmayeur, Aosta Valley, Italy)		13.09
小林記之	High-pressure melting and rapid exhumation of Grt-rich gneiss at Kti in the Lhenice shear zone (Moldanubian Zone of the southern Bohemian Massif).	共著	10th International Eclogite Conference, 2013(Courmayeur, Aosta Valley, Italy)		13.09
齊藤久美子	モルモット心臓に対する5-HT4受容体拮抗薬の効果について	共著	第134回日本薬学会年会（熊本）2014年3月（ポスター発表）		14.03
佐々木健吾	有斐閣 経済辞典 第5版	共著	有斐閣		13.12
佐竹眞明	日本平和学会 分科会「難民・強制移動民研究」司会	単著	日本平和学会 分科会「難民・強制移動民研究」		13.06
六戸明美	アメリカ南部の悲劇と夢 ―1963年という年―	単著	名古屋学院大学論集 医学・健康科学・スポーツ科学篇	2-1	13.10
清水良郎	学生は顧客	単著	中部経済新聞		13.12
清水良郎	角川俳句賞受賞第一作 15句	単著	角川「俳句」2013年12月号		13.12
清水良郎	角川賞作家の四季 春	単著	角川「俳句」2014年4月号		14.03
萩野貴史	成年後見人による横領といわゆる親族相盗例の準用	単著	「刑事法ジャーナル」	36	13.05
林 淳一	企業内大学のススメ	単著	『中部経済新聞』		13.08
人見泰弘	インドシナ難民の受入れの経験 ―社会統合の観点から	共著	公益財団法人 笹川平和財団「難民受入政策の調査と提言」事業調査報告書		14.02
人見泰弘	「スタディツアード引率を終えて」および全体の監修	共著	2013年度 国際協力実習 ータイ・スタディツアード報告書		14.02
松本浩司	担当教員による解説（平成25年度改訂版）	単著	平成25年度名古屋学院大学教職課程科目「特別活動論」（瀬戸キャンパス）学生プロジェクト報告書		13.08
柳 善和	GlobalEnglish 日経版	単著	『英語教育』	第62巻, 第3号, 6月号	13.06
柳 善和	英語教師のためのICT活用ガイド：ICT環境の整備状況と今後の課題	単著	『英語教育』（大修館書店）	2013年10月増刊号	13.10
柳 善和	百科事典を基にした教材：Britannica School	単著	『英語教育』（大修館書店）	2013年11月号	13.11
柳 善和	British Councilの英語教育・学習サイト	単著	『英語教育』	第62巻, 第12号, 2月号	14.02
山下匡将	統計感覚を身につけるためのワークショップ	共著	日本社会福祉教育学会第9回大会ワークショップ		13.08